東京カンテイ 全国の"億ション"供給動向を調査

2006 年以降 名古屋市内でも"億ション"分譲が急増

2007年の中部圏億ション分譲戸数 45 戸 供給エリアは名古屋市内高級住宅地

●バブル期(90年:90戸 91年:57戸)以来 16年ぶりに億ションが本格供給

億ションは、名古屋市の「いりなか」 や「八事」などの高級住宅地に限っ 中部圏 2007年の主な億ション供給地 て供給されており、名古屋市では 2007年に熱田区、千種区、昭和区、 天白区で分譲実績がある。分譲戸数 は2006年に35戸に急増し、2007年も 45戸とさらに増加している(うち

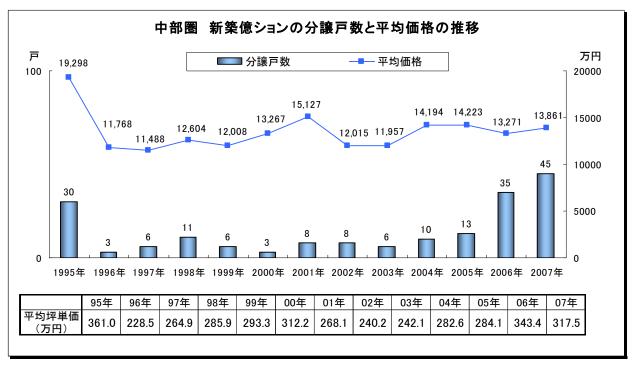
1戸は熱海市)。

市区町村名	分譲戸数			平均坪単	億ション平
		うち億ショ ン戸数	億ション 率	価	均坪単価
名古屋市熱田区	299	15	5.02%	184.3	316.6
名古屋市千種区	443	20	4.51%	195.3	306.0
名古屋市昭和区	113	5	4.42%	163.1	350.7
名古屋市天白区	246	4	1.63%	139.9	299.9

バブル期以降、名古屋市内にまとまった億ション供給が為されるのは16年ぶりである。

●中部圏の億ションの平均価格は 2000 年以降ほぼ横ばい、坪単価は上昇し 300 万円台に

中部圏における 1995 年以降の億ションの価格はほぼ横ばいで推移している。1995 年には 1 億 9,298 万円と過去最も高い水準であったが、以降は1億2,000 万円~1億3,000 万円の水準で推 移している。2007年の平均価格は1億3,861万円となっている。一方坪単価は2006年以降300 万円を超える水準で推移しており、2007年には317.5万円となっている。



株式会社 東京カンテイ 発 行 リリース日 2008年1月31日(木) ※本記事の無断転載を禁じます。